

令和4年度放課後等デイサービス事業所自己評価

事業所名 放課後等デイサービス ひかり

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	・散歩、ドライブ等で外出を取り入れスペース的な対応に取り組んでいる。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	・指導員の人数補強が望ましいが、人手不足の業界であるのも現実である。 ・日によってできていない日がある。募集はしているが来ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	無記入1 ・トイレ、玄関等段差のある所が何箇所かある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2	無記入1 ・会議等はあるものの、大筋は常勤職員で決まることが多い。 ・日常業務量が多く、難しい面が多い。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	・定期的なアンケート以外、日々送迎時における保護者との会話から改善プランをみつけ、業務改善に取り組んでいる。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	無記入1
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	無記入1
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	・定期的に研修への参加、共有をおこなっている。 ・不定期になりがちではあるが、勉強会への参加を積極的に取り入れている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	・個別の懇談や、支援計画を保護者にチェックしていただいた上で、サービス計画を実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	無記入1 ・支援計画の評価は職員間の会議で行われているが、明確な基準をもうけているわけではない。 ・イラスト・写真・iPad等で意思表示のやりとりを行う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	無記入1 ・職員は全て独断での行動を行うことなく、気を付けている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	・同じ活動が連続しないよう考慮はしているが、利用頻度やメンバーによって配慮が厳しい場合もある。 ・それぞれがアイディアを出しあう様にはするが、固定化しやすいのも事実ではある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	無記入1
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	無記入1
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	3	・終礼等の時間を取ることは難しくなりつつあるが、引継ぎ等は、こまめに行っている。 ・できている日もあるが、全員集まったの振り返りが難しい部分がある。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	・記録を作成する際も常に計画書を確認しやすいうようにし、分かり易く作成出来るようにしている。 ・引継ぎノートを作成し、全てスタッフで共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	無記入1 ・年2回のモニタリングは行っている。見直しと変更の機会が他にもあってよいと思うこともある。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	8	0	無記入1
関係機関や保護者との連携	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	・本人と中心的にかかわる職員、関係性が作れている職員が参加することが多い。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	2	・学校との連絡は少なく、保護者を經由することがほとんどである。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	3	無記入1 ・受け入れ事例がない。てんかん発作等はあるものの、概ね保護者との連絡である。 ・保護者を通じてにはなっているが、取り組んでいる。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3	無記入1 ・就学前の事業所との情報共有はほとんどなく、保護者からの伝達が多い。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	無記入1
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	9	・外部の子どもと接する機会はあまりない。地域の催し等と一緒にすることもあったが、コロナ禍もあり、機会は減っている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	無記入1
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	・送迎時に欠かさずおこなっている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	無記入1 契約時に丁寧な説明、利用中に提示された質問にも速やかに応えるようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	5	・保護者間での情報交換の場は設けることができていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	3	
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	・情報伝達の手段は環境や特性に合わせて考えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	5	・新型コロナウイルスの観点から出来ていない。 ・事業所で開催する行事例がなく、実施していない。地域の祭事には参加することはある。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	無記入1 ・マニュアルは作成しており、職員間での周知も行っているが、保護者への伝達はしていない。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	無記入1 ・定期的な訓練を行っている。利用者の配置等で難しいことも見受けられる。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	無記入1
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	無記入1 ・その個人専用の食品を用意し、提供するように対応している。 ・おやつ時にアレルギー対応をしている。(お弁当を注文する際も)保護者からの提示は把握した上で食事の提供は行っているが、医師の指示書は受け取っていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	